

# 令和4年度第12回 金沢医療センター治験審査委員会

## 【会議の記録の概要】

開催日時：2023年03月20日 16時30分～16時45分

開催場所：金沢医療センター 大会議室(大)

出席委員：大西 一郎 加賀谷 尚史 藤沢 弘範 坂尻 顕一 池田 和夫 山口 悟  
平田 和好 藤田 恵子 高木 亮 中村 明子 吉野 ゆかり

欠席委員：

## — 議題及び審議結果を含む主な議論の概要 —

### 【審議事項】

議題1：小野薬品工業株式会社の依頼によるONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺癌に対する第Ⅲ相試験(整理番号:18005)  
治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。  
審査結果：承認

議題2：ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第2b/3相, ランダム化, 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間比較, 多施設共同試験 (整理番号:  
安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。同意説明文書、その他文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果：承認  
・加賀谷 尚史委員は、当該治験に関与するため、審議及び採決に不参加

議題3：ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相, ランダム化, 二重盲検, プラセボ及び実薬対照, 並行群間比較, 多施設共同試験(整理番号:  
治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。その他文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議し  
審査結果：承認  
・加賀谷 尚史委員は、当該治験に関与するため、審議及び採決に不参加

議題4：武田薬品工業株式会社の依頼による2歳以上6歳未満の小児高血圧症患者を対象としたTAK-536の第3相試験(整理番号:20010)  
治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。  
審査結果：承認

議題5：大正製薬株式会社の依頼による小児2型糖尿病患者を対象としたTS-071(ルセオグリフロジン)第Ⅲ相試験(整理番号:20012)  
治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。  
審査結果：承認

議題6：サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社の依頼によるB型慢性肝炎患者を対象としたGSK3228836の長期追跡調査試験(整理番号:21003)  
治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。  
審査結果：承認  
・加賀谷 尚史委員は、当該治験に関与するため、審議及び採決に不参加

議題7：バイエル薬品株式会社の依頼による非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第Ⅲ相試験（整理番号：21006）について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題8：日本新薬株式会社の依頼によるNS-304の後期第Ⅱ相試験（整理番号：21006）について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題9：アルファナビ ファーマ株式会社の依頼による小児四肢疼痛発作症患者を対象としたANP-230の第Ⅰ/Ⅱ相試験（整理番号：21007）について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題10：塩野義製薬株式会社の依頼によるS-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験（整理番号：21009）について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題11：アストラゼネカ株式会社の依頼によるコントロール不良な喘息を有する成人及び青年患者を対象に、ブデソニド+グリコピロニウム+ホルモテロールフマル酸塩の固定用量3剤配合剤の有効性及び安全性を評価する試験（整理番号：21011）について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題12：日本新薬株式会社の依頼によるNS-580の第Ⅱ相試験（整理番号：21012）について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題13：シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病を有する日本人成人患者を対象として血小板減少症の治療におけるavatrombopagの有効性及び安全性を評価する非盲検試験（整理番号：22001）について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題14：株式会社富士薬品の依頼による痛風を含む高尿酸血症の小児患者を対象としたFYU-981の検証的試験（整理番号：22002）について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

議題15：キッセイ薬品工業株式会社の依頼によるKLH-2109 の過多月経を有する子宮筋腫患者を対象とした第Ⅲ相検証試験（整理番号：22003）について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。  
審査結果：承認

議題16：ノーベルファーマ株式会社の依頼による急性期帯状疱疹痛患者を対象としたNPC-06の第Ⅲ相試験(整理番号:22004)

治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。その他文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議し  
審査結果：承認

議題17：(治験国内管理人)Worldwide Clinical Trials Japan 株式会社の依頼によるC3腎症または免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎の患者を対象とした、PEGcetACOPLANの有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験(整理番号:22005)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。投与日誌の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果：承認

議題18：株式会社富士薬品の依頼による痛風を含む高尿酸血症の小児患者を対象としたFYU-981の長期継続投与試験(整理番号:22007)

治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。  
審査結果：承認

議題19：バイエル株式会社の依頼による脳卒中リスクのある18歳以上の心房細動の患者を対象に、脳卒中又は全身性塞栓症の発症抑制に関する、経口FXIa阻害薬asundexian (BAY 2433334)の有効性及び安全性をアピキサバンと比較する多施設共同、無作為化、実薬対照、二重盲検、ダブルダミー、二群間並行群間比較、第Ⅲ相国際共同試験(整理番号:22009)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。治験実施計画書別紙の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果：承認

議題20：グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるPhase 3

Multicenter, Randomized, Double-Blind, Study to Assess the Efficacy and Safety of Treatment with Bepirovirsen in HBeAg-negative Nucleos(t)ide Analogue-treated Participants with Chronic Hepatitis B Virus (B-Well2)(整理番号:22010)

治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。治験実施計画書別紙の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について  
審査結果：承認

・加賀谷 尚史委員は、当該治験に関与するため、審議及び採決に不参加

議題21：大塚製薬株式会社の依頼による高LDLコレステロール血症患者を対象としたETC-1002の第Ⅲ相検証試験(整理番号:22011)

治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。治験薬概要書、同意説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果：承認

議題22： ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価する第3相試験(整理番号:22013)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。その他文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

・加賀谷 尚史委員は、当該治験に関与するため、審議及び採決に不参加

議題23： 第一三共株式会社の依頼による小児を対象としたDS-5670a の第Ⅲ相試験(整理番号:22015)

安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。その他文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題24： キッセイ薬品工業株式会社の依頼による前期第Ⅱ相試験(整理番号:22016)

治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果：承認

・加賀谷 尚史委員は、当該治験に関与するため、審議及び採決に不参加

【報告事項】 報告1. 2023年2月末時点の金沢医療センターにおける治験実施状況について  
報告2. 令和4年度 第11回 金沢医療センター 治験審査委員会 会議記録概要(2023年2月IRB)について